

日本コンベンションサービス株式会社 中部支社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>日本コンベンションサービス株式会社は、ロンドンオリンピック開催時に策定された「持続可能なイベント運営」のためのマネジメントシステム「BS8901（現ISO20121）」を2011年にアジアで初めて取得しました（東京・関西）。よりサステナブルなMICE（国際会議、学術集会などのコンベンションや行政・企業イベント、スポーツイベント、展示会など）の開催支援を通じ、社会課題の解決、地域経済の活性化、またイノベーションの創出に貢献します。また社内での事務局や事業活動においても資源の削減などの活動を推進します。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 9	<p>持続可能なMICE開催サポートをとおして地域経済の発展（交流人口増）や産業、技術革新に貢献する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中部支社での「ISO20121」認定取得（2022年）
	社会 3, 8, 10, 11	<ul style="list-style-type: none"> MICEにおける人権への配慮（参加者、運営スタッフ） 地域へのレガシー創出 	<ul style="list-style-type: none"> イベント現場での障害者のスタッフ雇用を促進する 2021年 0名⇒ 2025年 5名 医学など専門家の会議において学生や一般向け講座を付設開催する（年1回）
環境 12, 13, 14, 15, 17	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動でのOA用紙の削減 MICE開催での環境への配慮（脱炭素、食品ロス削減、資源の有効活用など）を主催者やパートナー会社とともに行う 	<ul style="list-style-type: none"> OA用紙 2019年比30%削減 2019年度 152,179枚 2025年度 106,525枚 環境負荷削減を協働できる新たなサプライヤーと連携関係を築く（2025年 10社） 	